

R17 188.1kp 旧三国小前 (上り)
 クンマムキ



湯沢道路ステーション

新潟県南魚沼郡湯沢町三国

令和5年度

今冬の記録

R8 56.0+2.9kp 川崎 (下り)



新潟県長岡市川口牛ヶ島

令和6年4月
北陸地方整備局 長岡国道事務所

新潟県長岡市川崎町



■ 管内の降雪・積雪・雪害体制状況

< 管内における今冬の降積雪概要 >

□ 初雪と初出動

- 11月20日 初雪観測(湯沢維雪管内)
※昨冬より5日遅い
- 11月11日 薬剤散布車初出動(湯沢維雪管内)
※昨冬より4日早い
- 11月20日 除雪車初出動(湯沢維雪管内)
※昨冬より4日遅い

□ 雪害体制

R5	11月 1日	道路雪害対策支部	平常体制発令	
	12月15日	道路雪害対策支部	注意体制発令	
	12月18日	道路雪害対策支部	平常体制移行	
	12月20日	道路雪害対策支部	注意体制発令	
	12月21日	道路雪害対策支部	警戒体制発令	
	12月22日	道路雪害対策支部	注意体制移行	
	12月22日	道路雪害対策支部	警戒体制発令	
	12月22日	道路雪害対策支部	平常体制移行	
	R6	1月 7日	道路雪害対策支部	注意体制発令
		1月 8日	道路雪害対策支部	平常体制移行
1月15日		道路雪害対策支部	注意体制発令	
1月16日		道路雪害対策支部	警戒体制発令	
1月16日		道路雪害対策支部	平常体制移行	
1月22日		道路雪害対策支部	注意体制発令	
1月23日		道路雪害対策支部	警戒体制発令	
1月24日		道路雪害対策支部	注意体制移行	
2月 5日	道路雪害対策支部	警戒体制発令		
2月 6日	道路雪害対策支部	注意体制移行		
2月 6日	道路雪害対策支部	平常体制移行		

●今冬(令和5年度)における管内の最大降積雪

	観測所名	警戒積雪深(cm)	最大積雪深(cm)	最大積雪日	最大降雪深(cm)	最大降雪日
1	中之島	100	35	12月23日	32	12月22日
2	長岡	140	39	12月23日	25	12月22日
3	五十土	130	61	12月23日	44	1月8日
4	柏崎	80	38	12月22日	37	12月22日
5	出雲崎	80	34	12月23日	39	12月22日
6	小千谷	220	58	12月23日	49	12月23日
7	川口	270	93	1月26日	40	12月23日
8	小出	240	88	1月26日	39	12月23日
9	塩沢	220	80	1月27日	51	12月23日
10	湯沢	210	82	1月27日	54	12月23日
11	三俣	300	135	1月17日	50	12月23日
12	二居	240	100	1月16日	51	12月23日

※今冬は4回の寒波があった。(主な観測所の日降雪量)

○12月21～22日 小千谷49cm、出雲崎39cm

○1月15～16日 塩沢44cm、三俣42cm

○1月23～24日 三俣37cm、五十土33cm

○2月5～6日 小千谷32cm、湯沢27cm

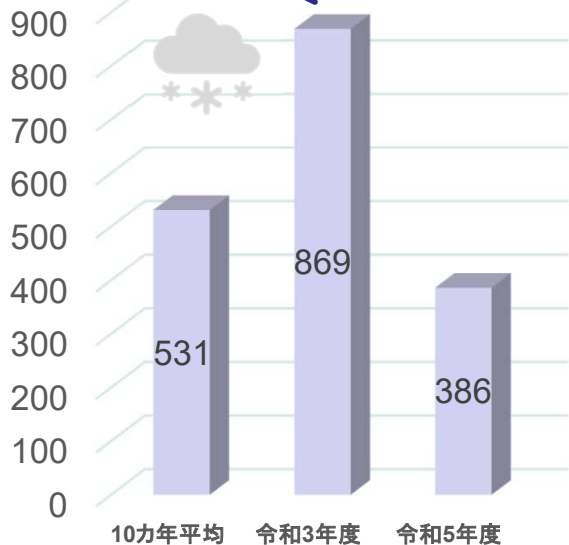
■今冬のトピックス (暖冬・少雪)

- ◆ 今冬における管内の累計降雪量は、10カ年平均の約0.72倍と平年の約7割で、暖冬の影響が比較的少雪となった。4維持出張所管内では柏崎維持出張所を除いた3出張所管内で、平均降雪量を下回り、湯沢維持・雪害対策出張所では過去10年で2番目に少雪の降雪量となった。
- ◆ 12月中旬～2月上旬までに4回の寒波を観測したが、大規模な滞留や事故は発生しなかった。
- ◆ 令和6年1月16日と2月5日には、大雪により平行する高速道路(関越道)で通行止めが発生。それにあわせ、国道17号で通行止めを実施し、円滑・安全な交通確保に向けて除雪を行った。

管内の降雪状況

過去10ヶ年
最大降雪

令和6年3月31日現在



▲長岡国道管内累計降雪量比較
※事務所観測データ

大雪に伴う主な事象・少雪の影響に対する支援策



R17 川口牛ヶ島 登坂不能車発生



R8 米山町 登坂不能車発生



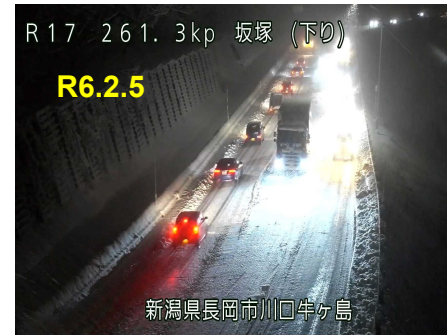
R8 新組南町 スリップ発生



R17 神立 通行止め



R17 湯沢 関越道開放待ち車両



R17 川口牛ヶ島 登坂不能車発生

今冬のトピックス（今冬の除雪車等初出動状況）

◆ 令和5年11月20日(月)、国道17号山間部において路面積雪が観測され、午前9時00分頃に二居工区で除雪車が初出動(北陸地方整備局管内今冬初出動)。除雪トラック1台が出動した。

【除雪車の稼働状況】

令和5年度 除雪車等初出動状況



湯沢町三国地先 除雪トラック



湯沢町三国地先 凍結防止剤散布車

出張所	工区名	散布車		除雪車				備考
		出動日	出動日	グレーダ	除トラ	ドーザ	その他	
長岡維持	中之島	12月1日	12月18日	2	3	1		
	長岡	11月26日	12月18日	2	4	1	1	
	宮本	11月25日	12月18日	5		1		
柏崎維持	柏崎	11月24日	12月18日	2				
	出雲崎	12月1日	12月17日	3	1			
小出維持	堀之内	11月25日	12月1日	1	1			
	小出	11月25日	11月25日	2				
湯沢維持	塩沢	11月25日	11月25日	4				
	湯沢	11月12日	11月25日	2	1	2		
	二居	11月11日	11月20日		1			

除雪車の初出動

一昨冬 : 令和 3 年 1 1 月 2 7 日 2 時 5 0 分 国道 1 7 号 (湯沢町三国~湯沢)

昨 冬 : 令和 4 年 1 1 月 1 6 日 4 時 0 0 分 国道 1 7 号 (湯沢町三国~貝掛)

今 冬 : 令和 5 年 1 1 月 2 0 日 9 時 0 0 分 国道 1 7 号 (湯沢町三国~貝掛)

凍結防止剤の初散布

一昨冬 : 令和 3 年 1 1 月 2 4 日 5 時 0 7 分 国道 1 7 号 (湯沢町三国~貝掛)

昨 冬 : 令和 4 年 1 1 月 1 6 日 4 時 0 0 分 国道 1 7 号 (湯沢町三国~貝掛)

今 冬 : 令和 5 年 1 1 月 1 1 日 6 時 0 0 分 国道 1 7 号 (湯沢町三国~貝掛)

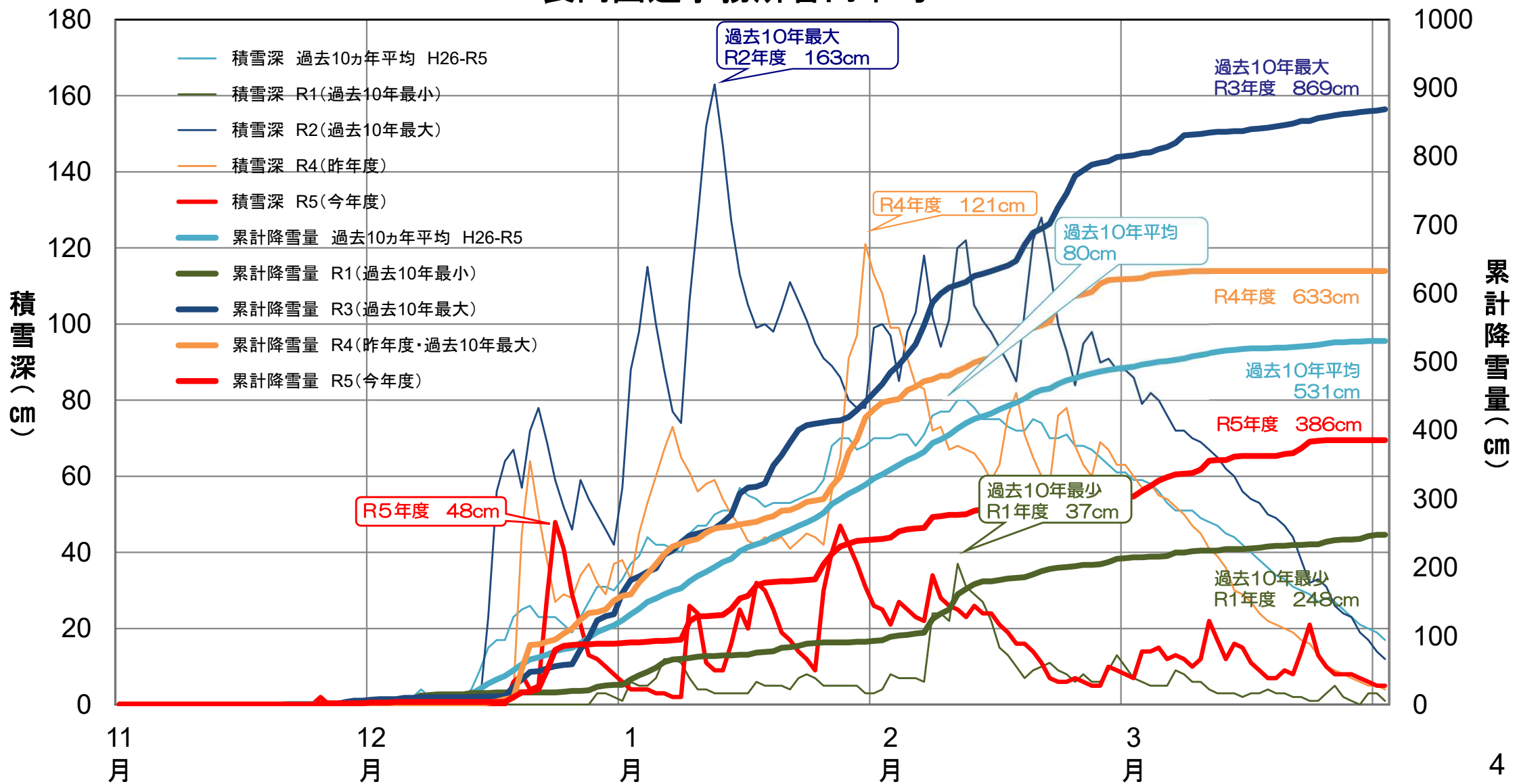
■積雪深・累計降雪量の比較（令和6年3月31日現在）

【長岡国道事務所管内】

○事務所管内13観測点の平均累計降雪量は、過去10年平均の約0.72倍で、過去10年で4番目に少ない降雪量となった。

（累計降雪量：今冬386cm 過去10年平均531cm 最大積雪深：今冬48cm 過去10年平均80cm）

長岡国道事務所管内平均

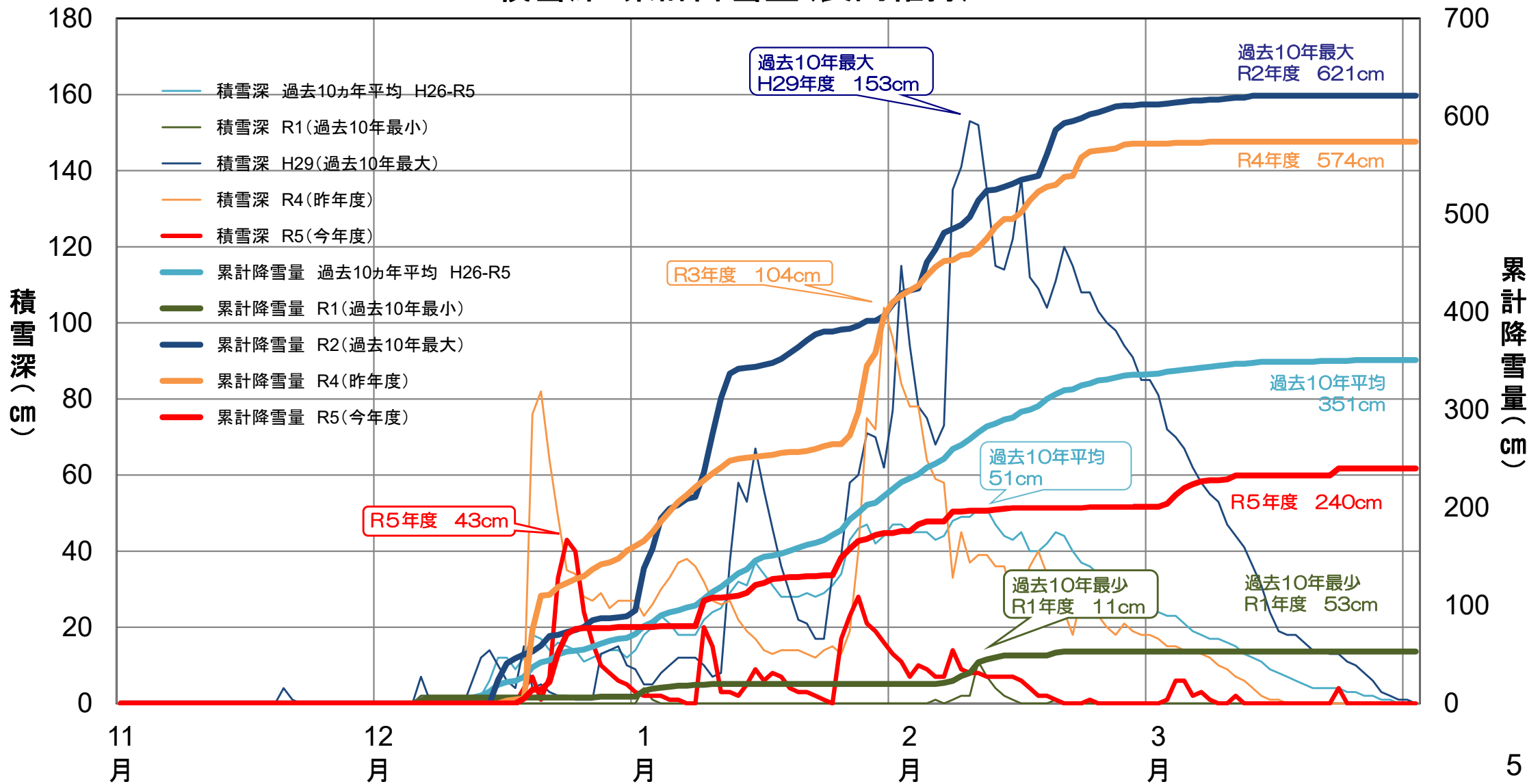


■積雪深・累計降雪量の比較 (令和6年3月31日現在)

【長岡維持出張所管内】

○ 長岡維持管内では、累計降雪量が過去10年平均の約0.68倍で、過去10年で4番目に少ない降雪量となっている。
 (累計降雪量: 今冬240cm 過去10年平均351cm 最大積雪深: 今冬43cm 過去10年平均51cm)

積雪深・累計降雪量(長岡維持)

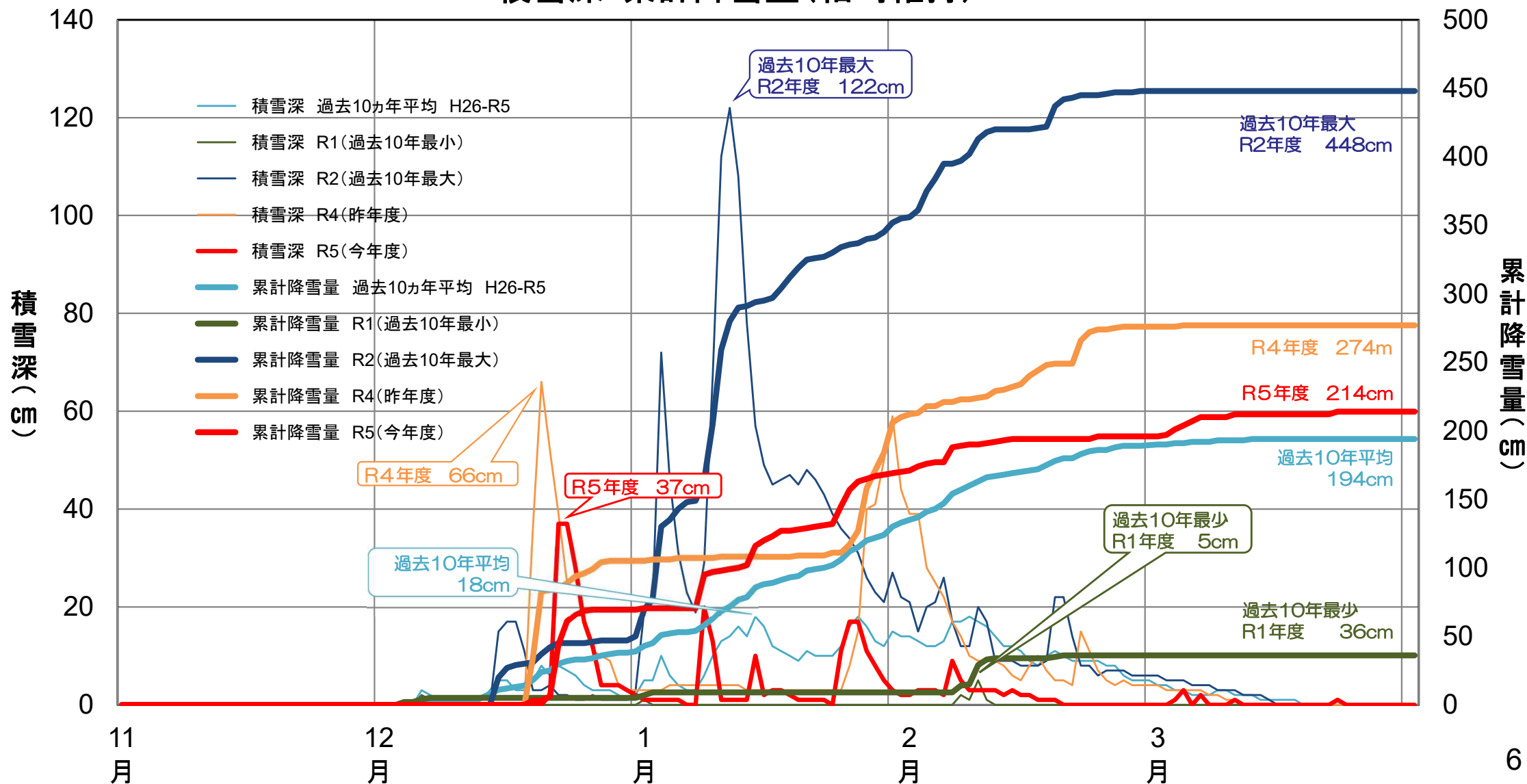


■積雪深・累計降雪量の比較 (令和6年3月31日現在)

【柏崎維持出張所管内】

○ 柏崎維持管内では、累計降雪量が過去10年平均の約1.10倍で、過去10年のほぼ平均降雪量となっている。
 (累計降雪量: 今冬214cm 過去10年平均194cm 最大積雪深: 今冬37cm 過去10年平均18cm)

積雪深・累計降雪量(柏崎維持)

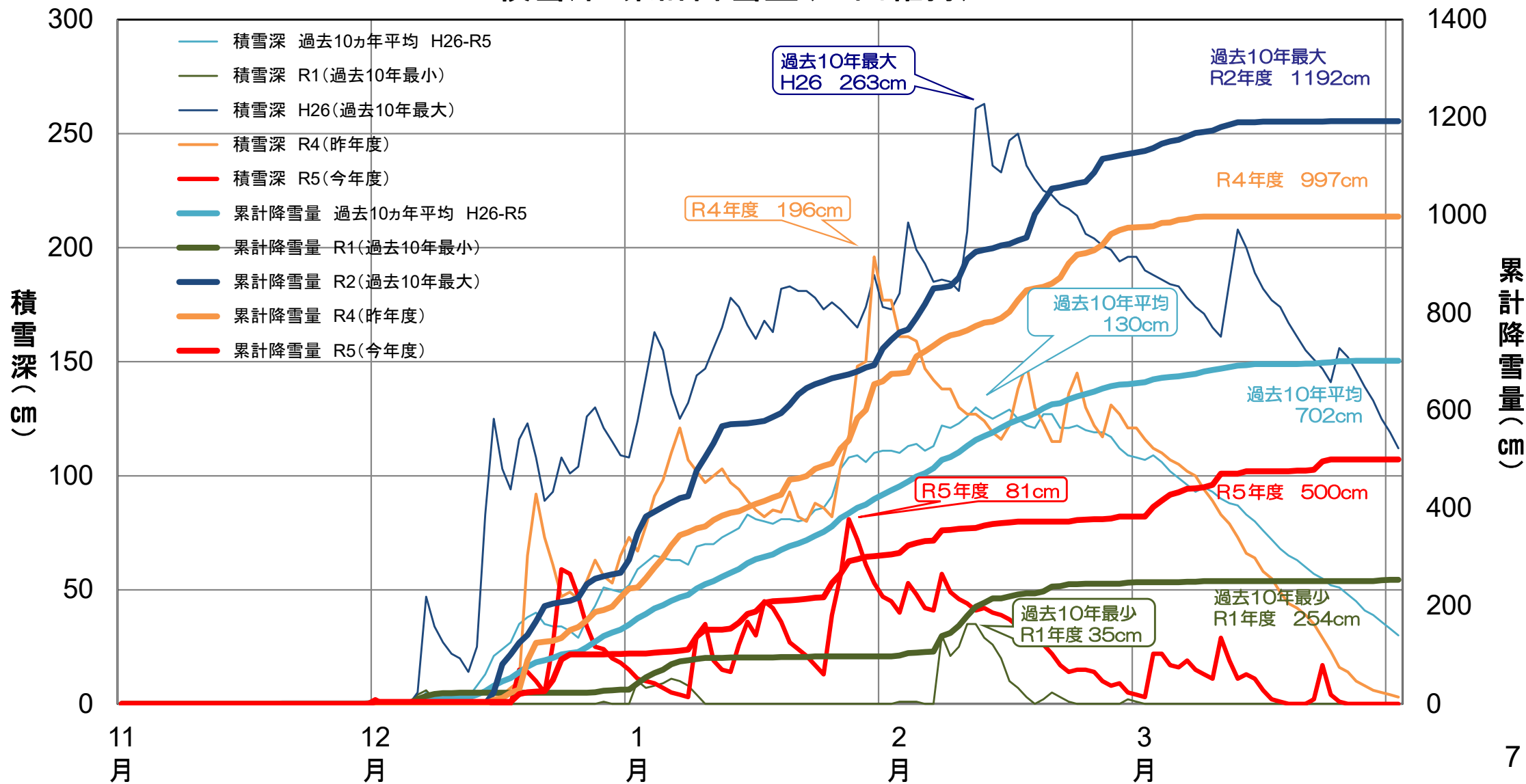


■積雪深・累計降雪量の比較 (令和6年3月31日現在)

【小出維持出張所管内】

○ 小出維持管内では、累計降雪量が過去10年平均の約0.71倍で、過去10年で4番目に少ない降雪量となっている。
 (累計降雪量: 今冬500cm 過去10年平均702cm 最大積雪深: 今冬81cm 過去10年平均130cm)

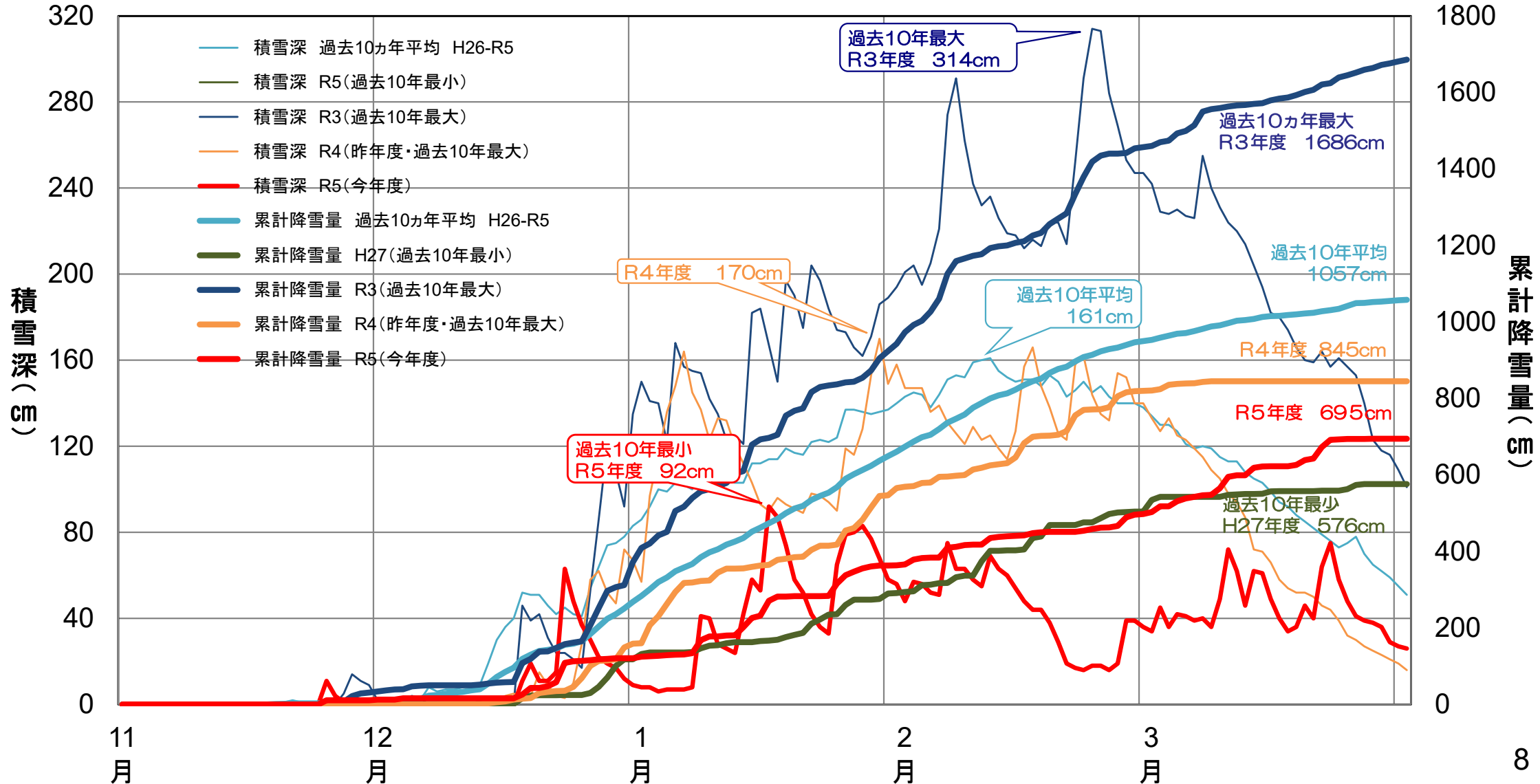
積雪深・累計降雪量(小出維持)



■積雪深・累計降雪量の比較(令和6年3月31日現在)【湯沢維持・雪害対策出張所管内】

○ 湯沢維持管内では、累計降雪量が過去10年平均の約0.65倍で、過去10年で2番目に少ない降雪量となっている。
 (累計降雪量: 今冬695cm 過去10年平均1058cm 最大積雪深: 今冬92cm 過去10年平均161cm)

積雪深・累計降雪量(湯沢維持)



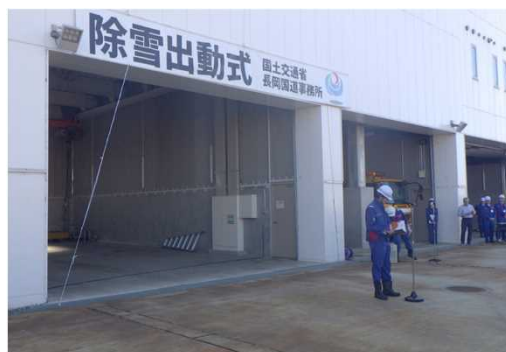
■ 除雪計画・体制

- ◆ 令和5年11月1日より、長岡国道事務所雪害対策支部を設置し、今冬の「雪寒体制」を開始した。
- ◆ 管内3路線(8・17・116号)、延長220.1kmについて、2車線以上を常時確保する事を目標に冬期道路交通確保に努めた。
- ◆ 除雪機械について、11カ所の除雪ステーションに134台を配備し、除雪に取り組んだ。

◆11月1日
道路雪害対策支部設置(看板掛け)



◆11月1日 除雪出動式(長岡除雪ステーション) 管内11の全除雪作業請負業者が集合。
除雪出動式の様子



除雪機械の鍵の引き渡し



除雪業者による決意表明



◆令和5年度 除雪機械配置計画表

出張所名	除雪ST	担当路線	除雪延長		除雪機械						計
			車道	歩道	除雪トラック	グレーダ	ロータリ	ドーザ	薬剤散布車	小型除雪車	
長岡維持	中之島	8号	19	-	3	3	2	1	1	3	13
	長岡	8,17号	16.6	-	4	2	2	1	1	2	12
	宮本	8号	17.2	-	0	5	3	1	1	4	14
	3工区	2路線	52.8	45.91	7	10	7	3	3	9	39
柏崎維持	柏崎	8号	37.6	-	1	3	1	0	1	8	14
	新赤坂	8号	37.6	-	1	3	1	0	1	0	6
	出雲崎	116号	34.2	-	2	5	1	0	2	5	15
小出維持	2工区	2路線	71.8	52.28	4	11	3	0	4	13	35
	堀之内	17号	20.9	-	1	4	3	0	1	5	14
	小出	17号	27.1	-	0	4	2	0	1	7	14
湯沢維雪	2工区	1路線	48	48.56	1	8	5	0	2	12	28
	塩沢	17号	20.8	-	0	4	3	0	1	4	12
	湯沢	17号	13.1	-	2	2	3	2	1	3	13
	二居	17号	13.6	-	1	2	2	1	1	0	7
事務所計	10工区	3路線	220.1	170.48	15	37	23	6	12	41	134

令和5年度更新

【内訳・数量】

- ・凍結防止剤散布車 3台
- ・小型除雪車 2台

令和5年度増強

【内訳・数量】

- ・凍結防止剤散布車 1台



冬期道路確保状況

令和5年度中における立ち往生車発生件数は21件であり、令和4年度と比べ大幅に減少した。(下記表を参照)12月～1月の寒波の影響により、国道8号、17号では立ち往生車が複数件発生。特に柏崎維持出張所管内の曾地地区。小出維持出張所管内の川口(坂塚)地区、湯沢維持・雪害対策出張所の三俣地区で多く見られ、一部車両は牽引を行い、交通の確保に努めた。

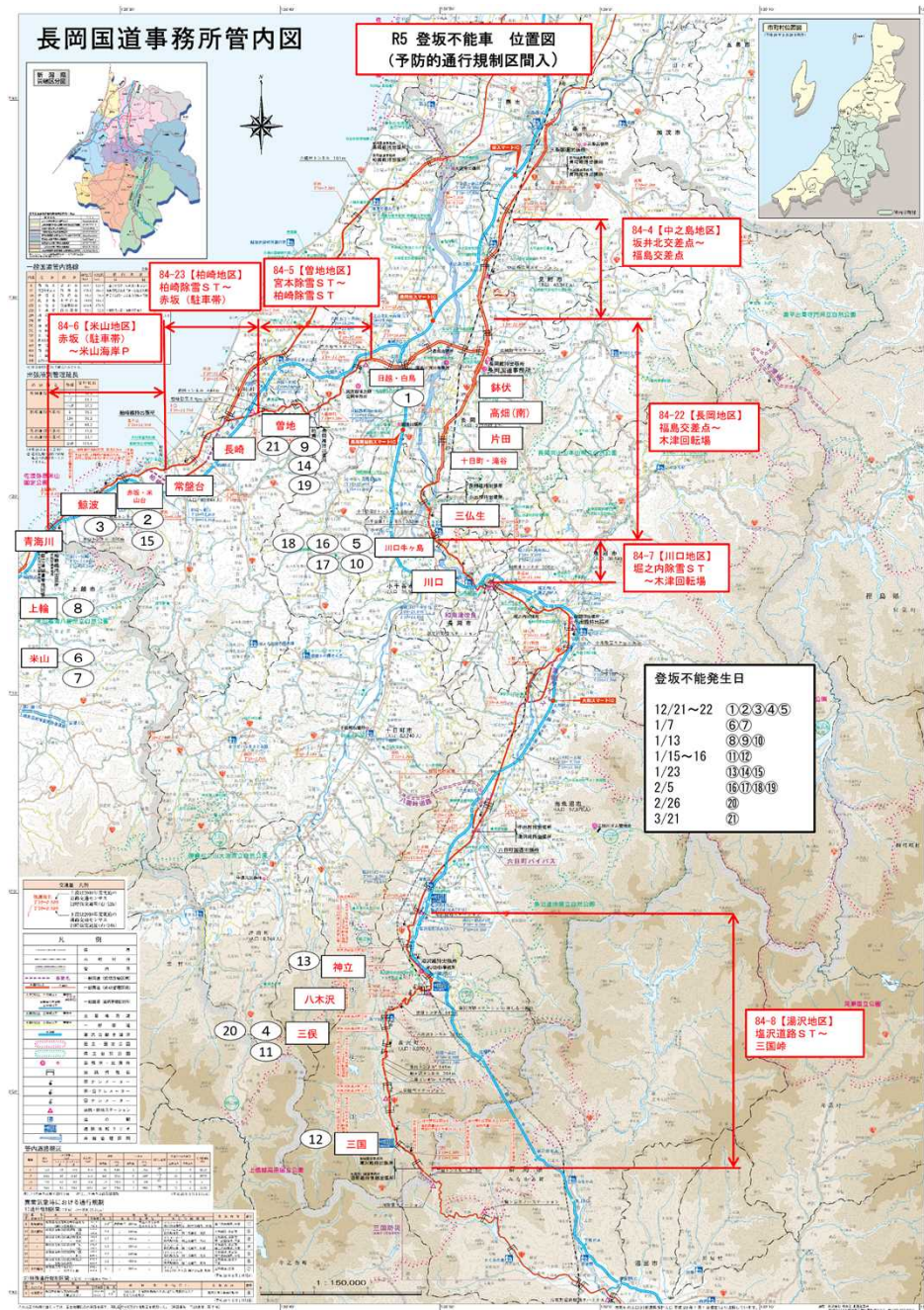
- ・通行規制の実施
 - ◎チェーン規制 実施なし
 - ◎通行止め規制 2回実施
- ・災害対策基本法に基づく道路区間指定
 - ◎実施なし



R8 82.4kp 曾地2号橋(下り) ニイタムキ
新潟県柏崎市曾地 カメラ位置: 山側
国道8号 柏崎市曾地 スタック車牽引

【立ち往生発生件数】

出張所	R1	R2	R3	R4	R5
長岡維持	0	4	0	19	1
柏崎維持	0	22	23	87	10
小出維持	0	5	1	7	5
湯沢維雪	4	32	12	3	5
合計	4	63	36	116	21



■冬期広報・訓練

新聞広告での除雪に関する広報活動

(新潟県内の道路事務所との共同発行)



令和5年12月10日

令和6年1月14日



SNSを利用した広報活動



上越中越ふゆみちアプリ



Xの投稿

雪害対策訓練



令和5年11月16日
チェーン装着指導訓練



令和5年12月1日
除雪相互支援訓練



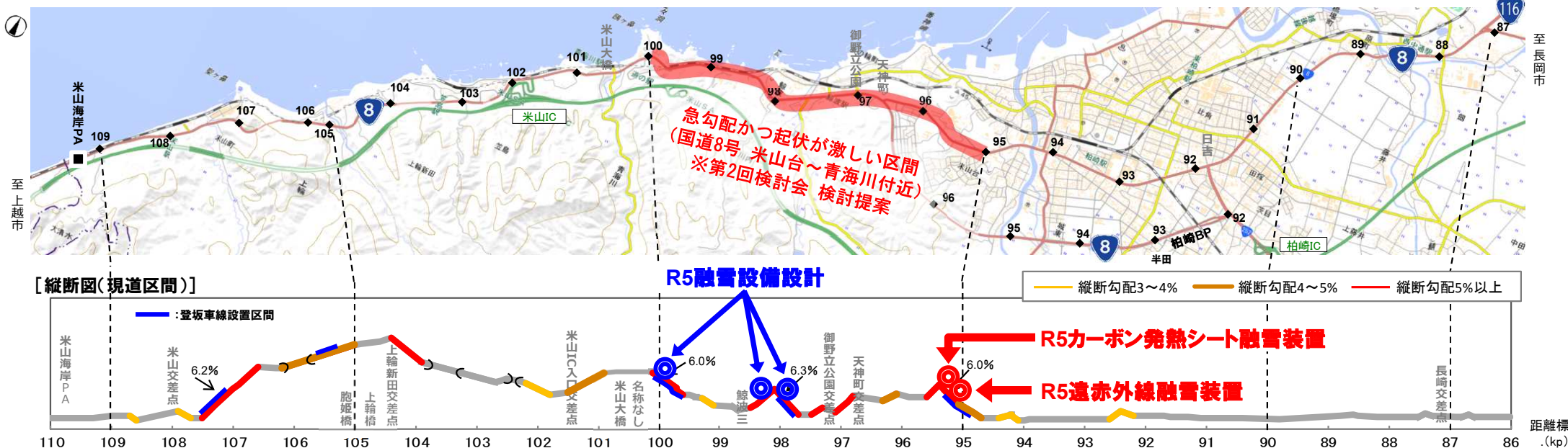
令和5年12月6日
災害対策基本法による
車両移動訓練

■ 消融雪施設の設置状況

【柏崎地区:米山台~青海川付近】

【鯨波~青海川地区】ボーリング調査の結果、消雪パイプ地下水の取水が不可判定のため融雪施設を検討。年度内設計終了予定。

【米山台】当面の対応方策として遠赤外線融雪+カーボン発熱シート融雪設置(試験施工、年内稼働)

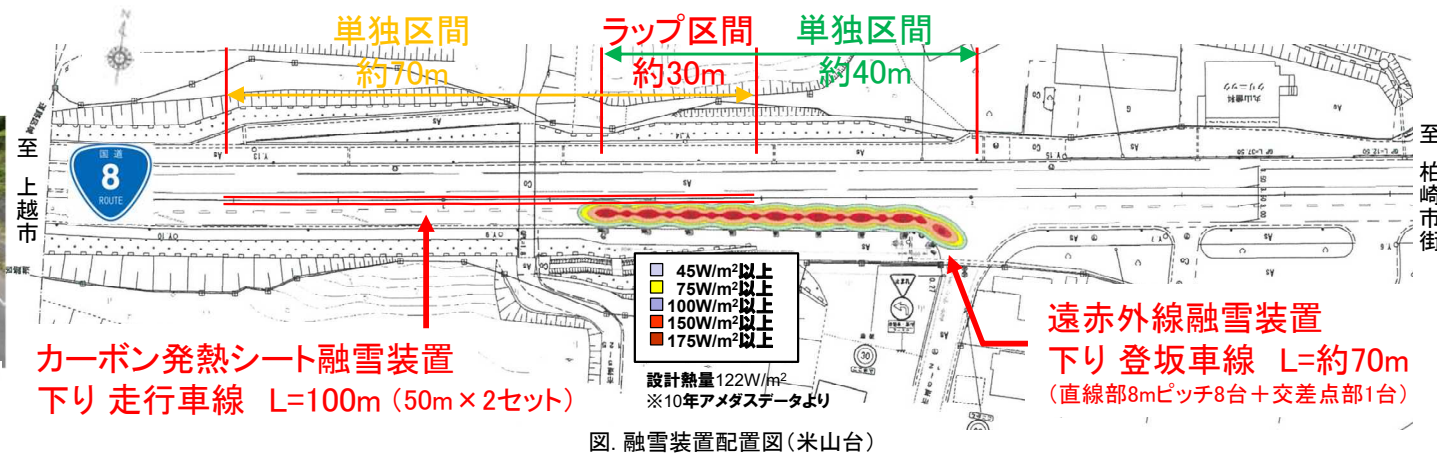
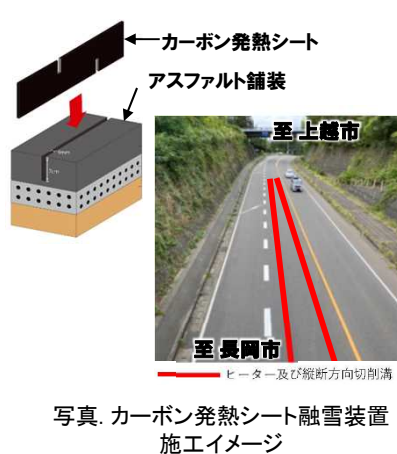


【様々な融雪技術を試行】

遠赤外線融雪装置：遠赤外線融雪装置から放射された遠赤外線が雪(水分子)と接触し分子を振動させ、熱を発生させることにより融雪

カーボン発熱シート融雪：路面に切り込みを入れてカーボン発熱シートを埋め込み、シートを電気で発熱させて融雪

※遠赤外線融雪は隣接車線にも影響するため、両技術を完全にラップさせず、それぞれの単独区間を設けることで融雪効果の比較を実施



至新潟市
至長岡市

至上越市

距離標
(.kp)

至
柏崎市街

■ 消融雪施設の稼働状況

R 8 94.9kp 米山台 (下り)

カーボン発熱シート融雪装置
下り 走行車線 L=100m

遠赤外線融雪装置
下り 登坂車線 L=約70m

新潟県柏崎市米山台1丁目 カメラ位置：山側

令和5年12月21日 午前8時52分 融雪装置のある道路状況(時間降雪2cm)